

福

ま

ち

新琴似西

秋号・広報部発行

(発行責任者：新琴似西福祉のまち推進センター運営委員長／貴戸和彦)

(連絡先：新琴似西まちづくりセンター Tel 762-8767)

## 各町内会の紹介

## 新光町内会

## — 三世代交流のイベントを効果的に活用します —

新光町内会は新琴似西地区の南部に位置し、新光小学校から西野屯田通まで及び新琴似1条通から新琴似2条バス通までの、新琴似1条12丁目と13丁目を区域とした297戸からなる町内会です。この中には一般住宅のほか、医療機関や商業施設及び福祉施設も会員として含んでおり、消防署や交番といった行政機関も存する町内会です。

昭和52年に発足しましたが、古い家並みに加え、平成14年以降は牧草地を造成した新しい家並みが加わり、現在では多様な世代が会員世帯を構成しております。会則に目的として掲げる住民の親睦、福祉推進や相互扶助の協働精神を踏まえ、福祉と防災を活動の力点とし、安心と安全のため福祉部・福祉推進委員による見守り支援活動とともに、防災部とも連携し福祉・防災マップの作成と活用に取り組んでまいりました。

見守り活動の成果はデータとして記録し、次の活動に生かしていきます。こうした粘り強い取り組みを続けた結果、当初は素っ気なかった対象世帯も次第に心を開くとともに、近隣から見守り情報を提供してくれる協力者も増えてきました。

見守り活動のきっかけは夏まつりや春秋の交流イベントへの参加ご案内ですが、このイベントの参加対象者は、かつては見守り対象としているような高齢者が中心でした。しかし、コロナ禍を抜けイベント復活に際し在り方を検討した結果、多様化する構成世代の現状と会則の趣旨を踏まえ、

シニア世代のみならず、明日の地域を担う子ども世代とその親である働き盛りの世代それぞれの絆を深めることを意識し、そのきっかけとして実施することといたしました。内容に防災の要素を加えることで実り多いものとなり、好評をいただきました。今後も三世代交流のイベントを効果的に活用したいと考えています。



パークボールゴルフビンゴ  
(秋のふれあい交流会)



防災NPO「ボラギャング」による講話

〈新光町内会福祉部長 松波 文恵〉

# 令和6年度 新琴似西地区福まち推進センター

## 第1回福祉研修会

令和6年7月24日  
三和福祉会館



今年度第1回福祉研修会は、「福まち推進員の活動と役割」と題して、福まち推進センターの概要と組織体制について、各部の協議内容と、今年度の福まち推進センター基本目標を確認しました。



また、地域で見守り活動を行うための重要なツールである65歳以上世帯名簿の取扱いについて、高木由佳講師(北区社会福祉協議会)による研修を受講しました。この研修から、65歳以上名簿の内容や、この名簿は福まち活動の為に利用するものであり、地域福祉マップ等が活用例であること。また、名簿は本研修の受講者のみが利用できるものであり、未受講者が利用するためには、本研修の受講が必要であることがわかりました。

続いて、見守り活動に当たって関係機関と連携するための気付きのポイントや判断に際し参考となるチェックリストについて、佐藤和香講師(北区第3地域包括支援センター)から説明がありました。



**新琴似西地区 ご近所見守りチェックリスト(高齢者編) 気づきのポイントと判断**

緊急度 低い	<b>暮らし</b> 行事に来なくなった 電話に出なくなった 庭手入れをしなくなった 近所付き合いがなくなった 親族訪問がなくなった 最近転居してきた 長期入院から退院した 屋間でもカーテンなど	<b>家族</b> 高齢・障害者一人暮らし 老々介護 一人で介護している 家族の健康状態悪い 最近近しい親族が亡くなった	<b>身体・気持ち</b> 歩き方が悪くなった 時々転倒している 持病ありそうだが通院せず 最近元気がない 化粧・パーマ・毛染めをしなくなった	<b>認知症</b> 物の名前が思い出せない ごみ分別をたまに間違える 同じ話をする 物忘れが少し目立ってきた 近所トラブル増えた 会話が通じにくくなった 怒りっぽくなった	<b>経済状況</b> 服装同じ事が多い 働いていない子(大人)と同居 受診できていない	緊急度が低くても気になるときは関係機関と相談しサポート体制を整えよう。 <b>地域で見守り・相談</b> 住民が町内会・民生委員に相談 町内会・民生委員同士で相談
	ゴミがあふれている 食事に意がけない 日中から飲酒	介護者が疲れた様子 介護者を見かけなくなった 介護者の態度が冷たい	痩せてきた 食欲がない、眠れてないという 悲観的言葉や自分を否定的に話す 「寂しい」と言う、話が止まらない	運転し車をよく擦っている 同じ物を何度も買う 介護者が疲れた様子 夜中訪問、電話来る 大事な物を頻りに失くす	見慣れない人が頻りに出入している 訪問販売商品多数 年金あるはずなのにお金が自由に使えないと言う 家賃・公共料金滞納	<b>連携・支援</b> 関係機関に相談 支援に向け機関と連携
家族にも支援の手が必要です！介護負担が重なることで高齢者虐待に至ってしまう場合があります。	<b>身体的虐待</b> 叩く・つねる・蹴る 物を投げつけるなど	<b>介護・世話の放棄</b> オムツ効果・入浴等必要な介護医療受けさせない	<b>心理的虐待</b> 怒鳴る・ののしる・人前で恥をかかせる・無視	<b>経済的虐待</b> 本人の財産を勝手に使う 必要金銭を渡さないなど	<b>性的虐待</b> 失敗の罰として裸で放置 わいせつな行為など	<b>通報</b> 警察・区役所 包括支援センター タリハ通報
高い						



この後、本日の出席者から簡単な自己紹介と各部での活動についてお話いただき、今後の活動について決意を新たにいたしました。

## 令和6年度福まち推進センター基本目標

私たち新琴似西福まち推進センターは、当該地区の様々な諸課題と向き合い、関係機関と連携しながらより一層研鑽を積み、福祉に強い新琴似西地区を目指します。

先般の第1回福祉研修会の中で、今年度の基本目標及び具体的な力点を掲げ確認しておりますので、次のとおりご紹介します。

### 【基本目標】

『見守り・支援活動の強化とゆるぎない信頼関係を構築しよう』

### 【具体的な力点】

- 1 積極的に声掛けを行い他愛のない会話からスタートし、根気よく連携してコミュニケーションを深めよう。
- 2 対象者の方をいろんな視点から洞察し、その方の『生きる喜び』や生活向上を共に考えよう。
- 3 冷静かつ客観的な立場に立ち、すぐにできる事と中長期で計画する事をきちんと分けて支援しよう。
- 4 福祉研修会で文献等から専門知識を得て、対象者にマッチした支援を熟考し関係機関とも連携しよう。

## まちづくりセンター所長ごあいさつ

今年の4月から新琴似西まちづくりセンターに着任しました池田と申します。皆さま、どうぞよろしくお願ひいたします。

新琴似西地区は、北区の中でも最も高齢化率が高く、地域で高齢者の見守りを行う方の高齢化も進んでいる状況と伺っておりました。

しかし、私が着任してからわずか数か月の間ではございますが、かもかも夢サロンをはじめ、老人クラブや各種サークルに参加されている皆さまのお姿を拝見いたしますと、高齢であっても、とても元気な方が多い地域であることを感じました。

福祉活動は互いの支えあいによって成り立っているものと思います。高齢化が進んでも健康や活力を保つことができれば、日々を楽しく暮らすことができますし、困っている方を支えることもできると思います。

福祉のまち推進センターでは、高齢者の見守り活動や健康維持など、皆様が日々を元気に過ごしていけるような取組を推進しており、まちづくりセンターとしても、このような地域の活動を支え、皆さまが安心して暮らせるようなまちづくりを進めていきたいと思っております。

これからもどうぞお気軽にお立ち寄りください。（新琴似西まちづくりセンター所長 池田 章宏）



## 福祉除雪新規協力員さん募集中

札幌市と札幌市社会福祉協議会では、高齢の方や障がいのある方などを対象に「福祉除雪事業」を行っています。今年も12月からの「福祉除雪事業」の実施に向けて、新たに除雪活動に協力していただける「地域協力員」さんを募集しています。

### お問い合わせ先

〒001-0024 札幌市北区北24条西6丁目北区役所1階

社会福祉法人 札幌市北区社会福祉協議会

電話 757-2482 FAX 737-7270



## かもかも夢サロン 活動紹介

5月20日、モエシ沼天然温泉「たまゆらの杜」への日帰りバス旅行に29名の方が参加しました。温泉三昧で疲れをいやした人、カラオケ熱唱でストレスを解消した人、愉快的なゲームに笑顔いっぱいの人、風呂上がりの一杯に至福の時を感じた人と、皆さんそれぞれ自分が好きなことをして一日楽しんでできました。合言葉は「ゆっくりできました！またこようね!!」でした。

夢サロンは、懐かしのメロディを口ずさんだり、数字遊び、リズム体操、伝達ゲーム、脳トレなどなど、いつも笑いいっぱいのサロンです。そして終わった後は、スタッフ手作りの美味しいケーキや寒天フルーツ、混ぜご飯や冷やしラーメンをいただいています。みなさんぜひ一度来てくださいね。待っています！



### 令和6年度 新琴似西「かもかも夢サロン」下半期開催予定

「かもかも夢サロン」は、体温測定、手洗い・消毒、密を避けるなど**感染症対策を徹底して**実施します。65歳以上の方ならどなたでも！

- 血圧測定・健康チェック
- 軽～い体操
- 手芸・踊り・工作など
- 郊外サロン会（お問い合わせ）

新琴似西まちづくりセンター  
電話 762-8767

場所	三和福社会館 (新琴似7条14丁目)	双葉福社会館 (新琴似9条14丁目)
日程	10月は日帰り旅行を予定(詳細は別途ご案内します。)	
	11月15日(金)	11月21日(木)
	12月13日(金)	12月19日(木)
	令和7年1月10日(金)	令和7年1月16日(木)
	2月14日(金)	2月20日(木)
時間	午前10時～12時	
会費	200円(日帰り旅行では別途料金がかかります。)	

#### 編集後記：

8月の中旬に、トンボを発見して、秋近しかと思いましたが、地球温暖化の影響でしょうか。昨年と同様に酷暑の夏、体調も壊しがちな今日この頃です。地域では、高齢化が進み、熱中症等で救急搬送された事例も報告されています。

また、新型コロナウイルスも再び流行しているとの報道もされています。昨年の5月に五類移行となり、マスク着用は個人の自由選択となり、自主的な行動となりました。しかし、高齢者等は注意すべきと思います。

8月台風の通過と線状降水帯の発生で、風と雨が日本列島に甚大な被害をもたらしました。さらに地震発生、被害報告と他人ごとではない昨今、今度は米不足の状況で右往左往している日々ですが、年内は残り数か月健康に注意して、地域の人々と助け合い共に歩んでいきたいと思います。(M・U記)